

# 九ちゃん上映会 ～ハンドベルの音色とともに～

舞坂ゆき子さん



©坂本九音楽事務所



合唱團  
クララ・ベルリンガーズ



九ちゃん名曲の♪  
クリスマス  
ミニコンサート

2018年

12月17日(月)

14:00～16:30  
(開場13:30)

時代を超えて歌い継がれる名曲とともに贈る  
青春歌謡映画傑作選

特別上映

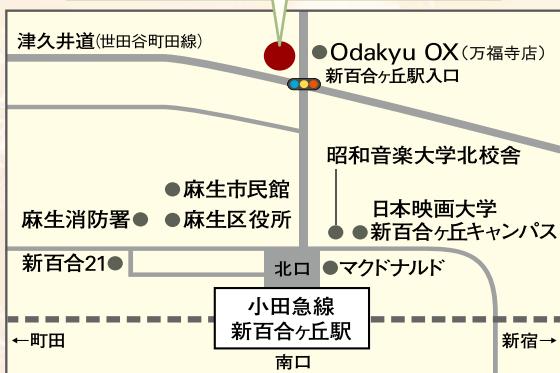
坂本九主演映画  
「申し訳ない野郎たち」



## 会場



川崎市アートセンター  
kawasaki ART center



〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1  
TEL.044-955-0107

■小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

\*駐車場はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

## 応募方法

2018年11月26日(月)より受付開始

電話またはFAXで、お申し込みください。

「九ちゃん上映会～ハンドベルの音色とともに～」観覧希望の旨、  
氏名、人数(2人まで)、電話番号(FAXの場合はFAX番号)  
をお知らせください。

### 申込先

川崎市 市民文化局 市民文化振興室 (平日 8:30～17:00)

TEL.044-200-2433 FAX.044-200-3248

先着  
180名



音楽のまち・かわさき

## 九ちゃん上映会 ～ハンドベルの音色とともに～



音楽のまち・かわさき



©坂本九音楽事務所

### 九ちゃんと 川崎

「上を向いて歩こう」「見  
上げてごらん夜の星を」  
「明日があるさ」など数  
多くのヒット曲を生んだ  
坂本九さんは、川崎市  
出身です。

ロカビリー歌手としてデビューし、映画や舞台俳優、テレビ番組の司会など、その活動は多岐にわたりました。なかでも、1961(昭和36)年の「上を向いて歩こう」は、日本国外でも大ヒットし、2年後には SUKIYAKI というタイトルで、アメリカで最も権威のある“Billboard Hot 100”的3週連続1位を獲得しました。

今なお、色あせることのない坂本九さんの多彩な魅力を多くの人に伝えることで、素晴らしいアーティストを育んだ「映像のまち・かわさき」「音楽のまち・かわさき」を広く発信します。

### 舞坂 ゆき子 プロフィール

1996年～2002年に宝塚歌劇団雪組に在籍し『エリザベート』『ノバボサノバ』『アンナカレーニナ』など数々の舞台を娘役として踏む。宝塚歌劇団在籍中の2000年には、父である故坂本九との夢のデュエット『SUKIYAKI2000』を東芝EMIよりリリース。2002年に退団後は、数多くのドラマに出演。



©坂本九音楽事務所

2009年に、幼い頃からの夢であった動物との触れ合いを通した癒しの時間を提供するドッグライフコンシェルジュの活動を開始。その中で発表した、動物愛護をテーマにした楽曲「ボクものがたり」が話題となる。

2010年にCDをリリース。2012年、絵本家いもとようこ氏がラジオでOAを聞いた事がきっかけとなり「ボクものがたり」を原案とした絵本が出版された。

ドッグウェアブランド  
『chu♥che (クーチェ)』  
のプロデューサー、デザ  
イナーとしても活躍中。



### 【映画】 申し訳ない野郎たち (1963年)

『ストーリー』 東洋放送の会長を父にもつ“九ちゃん”こと樋本隆三は、大学への進学を勧める父母の元から家出、一人前のコックになろうと学生街のレストラン“デュポン”に就職する。同僚や町のみんなの人気者だが、店の一人娘、菊代とは顔を合わせればケンカばかり。家出の秘密を握られている六人組も苦手な相手だった。ただ喰いばかりしているペテン師グループだが、音楽にかけては天才的な腕の持ち主で、いつかはステージにと夢ている。ある夜、出前の帰り道、電車へ飛び込み自殺をしようとしている二宮久恵という女性を九ちゃんが助けたことから、一騒動持ち上がる。

『キャスト』 坂本九／桑野みゆき／ダニー飯田とパラダイス・キング／鰐淵晴子／渡辺トモ子／河津清三郎／松原緑郎／宗方勝巳／環三千世／南原宏治／ジェリー藤尾



©松竹株式会社

### クララ・ベルリンガーズ プロフィール

1996年結成。地元川崎のコミュニティハウスを練習拠点としケアホーム、学童保育、病院、商店街など「地域に根ざした音楽活動」を続けています。

幅広い年齢層の方々に親しんで頂けるよう、クラシックをはじめミュージカル、ディズニー、懐メロなど様々なジャンルをお届けしています。

ベルの音の響きや、奏法による音色の違いなど…様々な角度からハンドベルの世界をお楽しみください。

